

ボクっ娘の  
だらしない穴、  
おちちに墮ちとされる

でんぱゆっくり





身体…疼いて  
るんでしょ？

ボクは最近出会った  
オジサンと…

やつ…

ダメ…ッ

いいんだよ

楽にして…  
いっぱい触ってあげる

# ボクの 気持ちいいオジサン

第1話



はっ  
はあ

気持ちいいコト  
もっと知りたい  
でしょ？

ボクとオジサンの  
出会い…



うわッ

やばッ

ご...ごめん  
なさいッ

かきやん



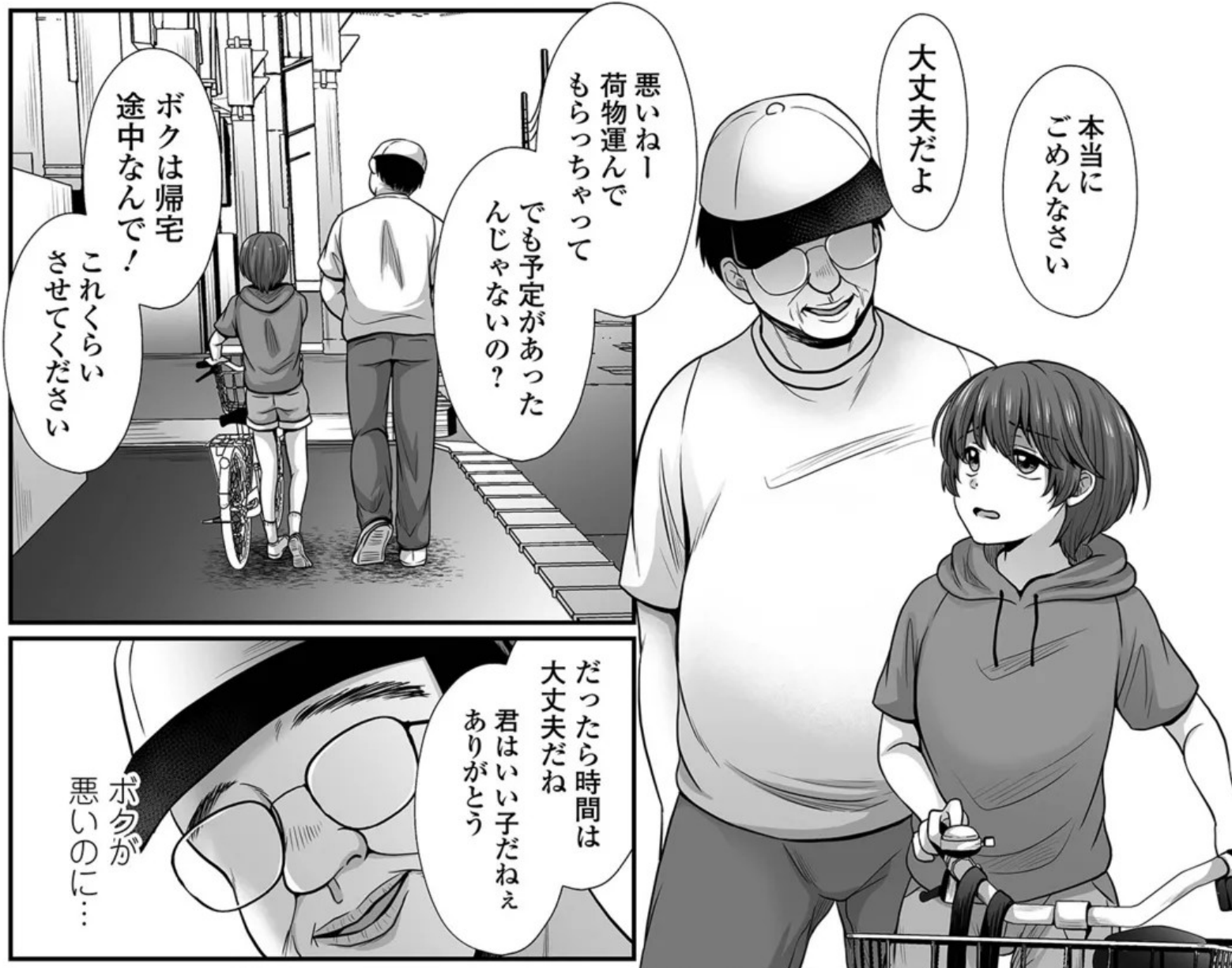
ボク...家まで  
荷物運びますっ!



大丈夫  
ですか!?

いって...ッ

手...怪我  
したかも...



本当に  
ごめんなさい

大丈夫だよ

悪いねー  
荷物運んで  
もらっちゃって

でも予定があった  
んじゃないの？

ボクは帰宅  
途中なんです！

これくらい  
させてください

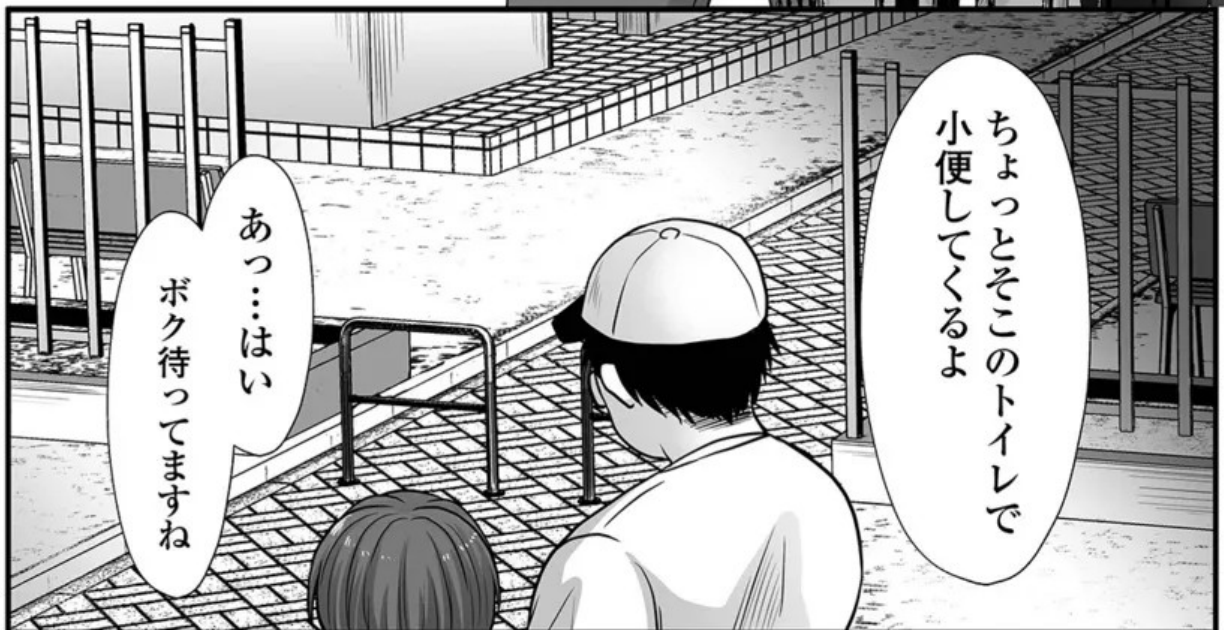


だったら時間は  
大丈夫だね  
君はいい子だねえ  
ありがとう

ボクが  
悪いのに…



君も  
おいで



ちょっとそこのトイレで  
小便してくるよ

あつ…はい  
ボク待ってますね



お願いが  
あるんだけど

えっ…  
なんですか？

手が痛くつてさあ…  
チンポ持つて  
くれない？

利き手じゃないと  
落ち着かんから

えッ…  
持つ…!!

男同士だし  
恥ずかしいわけ  
ないよね

ポ…ポクの  
せいだし…

怪我させたのは…  
ポクだから…

してあげなうと…

早く…もうオシッコ  
漏れちやいそうだよ

ドキ

ドキ

ドキ



ふう：怜くんも  
用を足しておきなよ

いやっ：ボクは  
結構です…

変な人なのかな…  
早く荷物届けて  
帰ろう…



君名前  
なんていうの？

怜…

ドキ

ドキ

怜くんか  
オジサンは戸田だよ

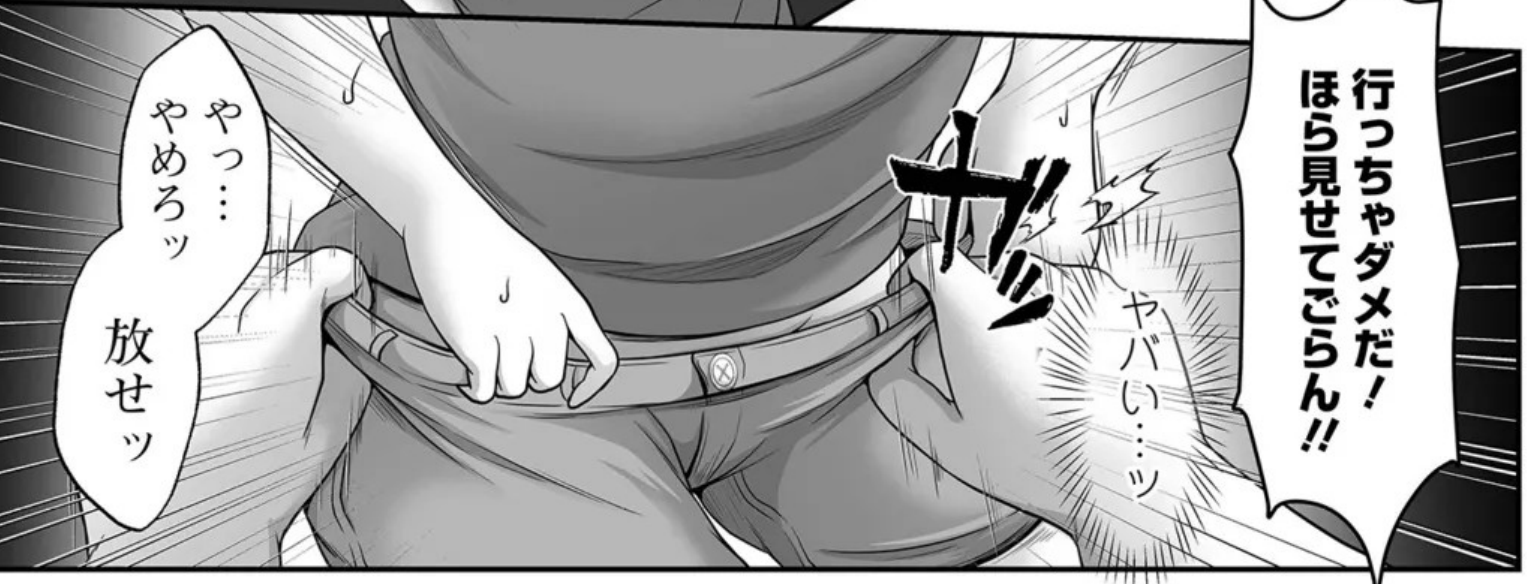


ズボン脱いで

イヤ…です…っ

ボク：用事を  
思い出したんで  
帰り…

ヤバい…



行っちゃダメだ！  
ほら見せてごらん！！

ヤバい…ッ

やっ：  
やめろッ

放せッ



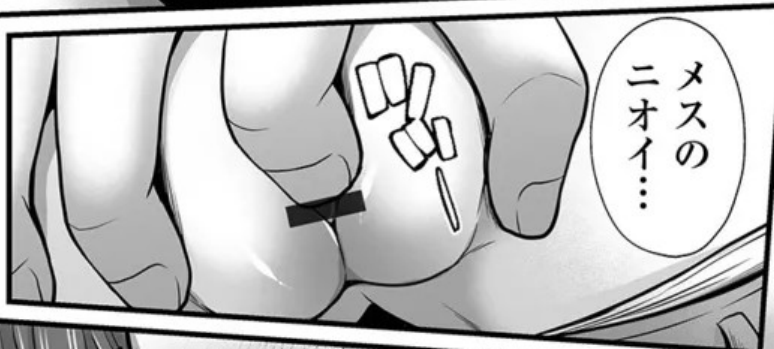
や……っ

やだア……ッ

見るなアッ

やっぱり女の子  
だったんだね

ニオイで  
わかるんだ



メスの  
ニオイ……



んっ



興味ない？  
怜ちゃん

えろっ



オジサンはね  
特技があるんだ

女性を悦ばせるのが  
得意なんだよ



ボーイッシュユで  
可愛いと思ってさア...

身体に力が  
入らない...

イヤなの...!

なんだこれ...!

ボクの身体を  
いいように...!



こんなに濡らして...

相性バッチリな気が  
するんだよねエ

え...ッ  
ボクのクリトリス  
おっきくなってる...!



ふふっ  
気持ちよさ  
そうだねエ

ダメ...ッ

なんかへんな  
感じがする...

ふうう...



無理矢理は  
嫌だからね...

...えっ



その気になったら  
訪ねてくるといい

戸田



真なる絶頂には  
やっぱり怜ちゃんの  
気持ちも大事だ

怜ちゃんの  
女性の部分を  
開花させて  
あげられるよ

ぽく...いま  
抵抗もせず...

は... 身体をまかせて...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...



こんなことされて…

ボク…変だ…

何回 自分で  
イっても…

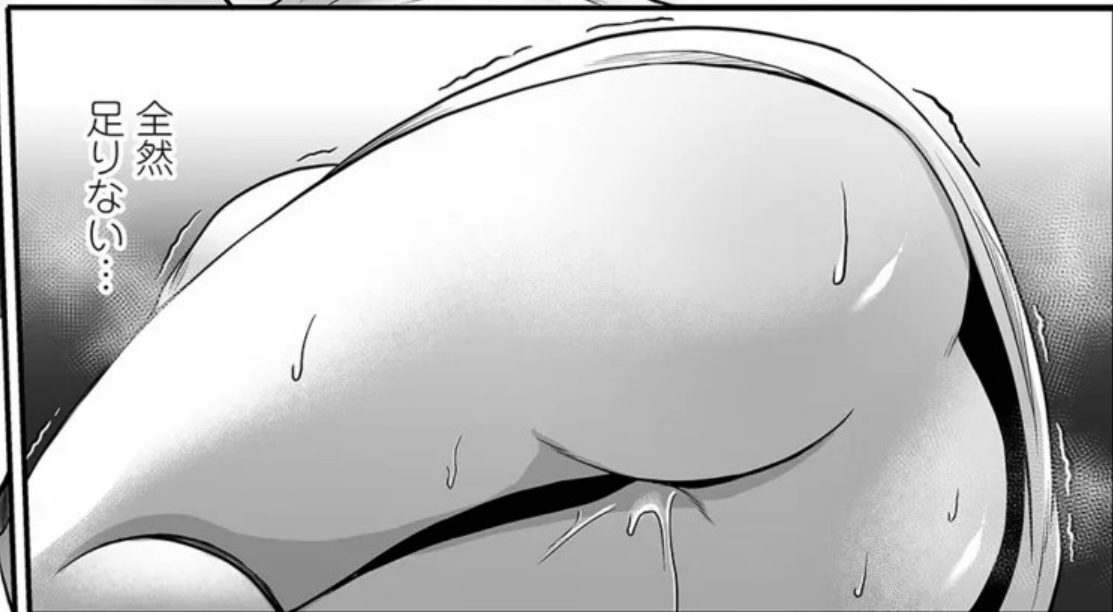
んあッ

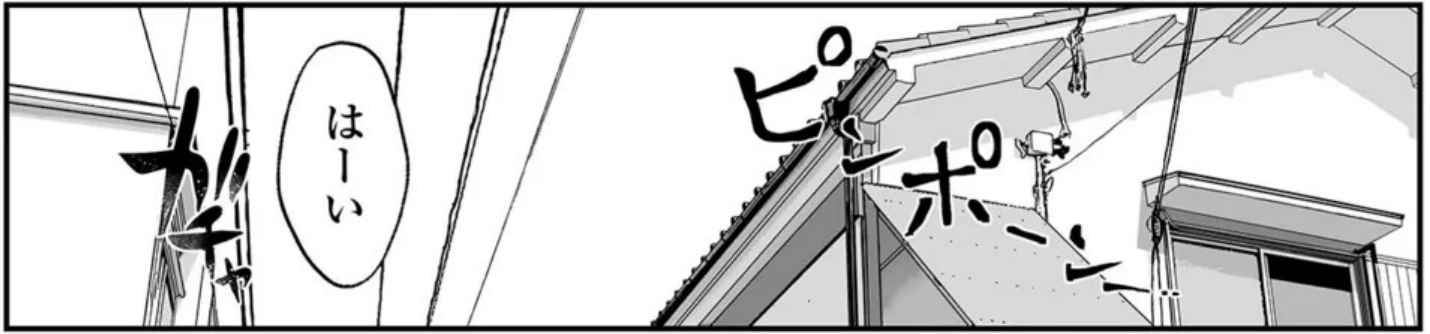
ボクの身体が  
ずっと強く疼いて…

治らない…ッ



全然  
足りない…







怜ちゃんの口から  
ちゃんと言ってごらん

は...

はま...

えろっ



女性としての喜びを  
知りに来たんだね

はま...

はま...

はま...



はま...

はま...



はま...

はま...



したい...ツ

は...

あの時の  
続き...

は...

は...





鏡越しに挿るところ  
見ててごらん

そんなの挿ら  
ないって…っ

女の子の穴はね…

オチンチンを挿れる  
ためにあるんだよ

そして膣内から快感を  
得てこそ性を知るんだ

は…ッ

ソウラウッ

挿って…る…ッ!!

んっ…動いちや  
ヤダ…ッ

スリムッ  
スリムッ

スリムッ  
スリムッ

初めてなのに  
美味そうに  
啜え込んで…  
エッチだねえ

突かれるたびに…っ



強い快感がボクの  
身も心も犯されて  
いく…ッ

ああ…可愛すぎる  
もうオジサンの  
モノってマーキング  
しちゃうね…ッ  
中出し…中出し  
する…ッ

はあ  
はあ  
なか…だ…し…  
って!?

ボクのサカに…  
アツいの出されて…ッ



マーキング…  
されちゃってるワ…ッ

はっ



ああ...最高に  
美しいよ怜ちゃん

そこに映ってたのは...

身体を晒し下品に  
股間の穴から性液を  
垂れ流していた別人だった...

でも紛れもなく  
ボク自身だった...



なんだよ  
この服は…っ

可愛いから着て  
欲しかったんだ

可愛い服なんて  
ボクには…

辱めたいの!?

似合わない  
よ…

そうだね…  
恥ずかしそうに  
してるのも好きだよ

ん女!!  
乳首

可愛くって…

いっぱい気持ちよく  
させたくなるよ

あっ…また乳首…!?

恥ずかしいからなのか…  
この前より…感じる…

ボクはオシサンとの  
行為にハマっていた...

新しい快感

繰り返し  
与えられる絶頂

おっ  
おっ

ボクが変わっていく...

ギョッ  
モグッ  
ギョッ  
モグッ

創られていく...  
理性では抗えない感覚

オシサンの身体に...

なっていく...







# ボクの気持ちいいヒミツ

第2話

ボクは  
あの目から  
オムサンに  
会いに行つて



イッ……くウ……ッ

やだッ……

身体の開発を  
さされている……

性器を擦り合つて……

クリトリス気持ち  
いいねー？  
怜ちゃんの愛液で  
ヌルヌルだよ……

やめられない……ッ

恥ずかしいこと  
してるの……





怜——っ  
ちよつと  
待ちなさいよ



アンタまた男の子  
みたいな格好して…

お姉ちゃんがメイク  
してあげようかあ？

ボクは歳の離れた  
兄と姉がいる

いいってば！

はすみ  
羽澄…怜には  
まだ早いだろ

姉ちゃんはいつも  
ボクを男みたいって  
からかう…



ハッ！

ヒッ！



あっそう…  
ボクはこのままが  
いい

せっかく妹がいるのに  
可愛くさせたいのっ



兄ちゃんと  
姉ちゃんには  
…

メイクして  
あげようと  
思っただけだし

はア!?

羽澄があんな  
こと言うから  
怒ったんじゃ  
ないか?

カリキーン



こんなことしてる  
なんて…

オシサンと入れて  
おく約束したけど…

ハァッ



こんなじゃ…

どいでも  
イツちゃうじゃんツ



あつ 祐司<sup>ゆうじ</sup>あの漫画  
また貸してよ

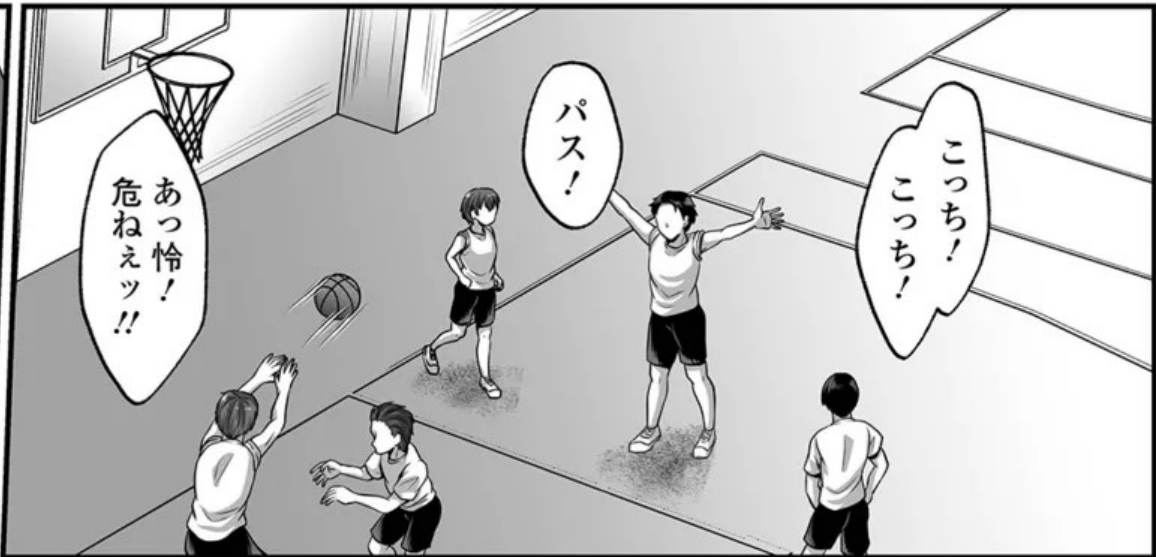
いいけど

絶対バレたらダメだ…ツ

は…ツ

ツ

ソラウッ

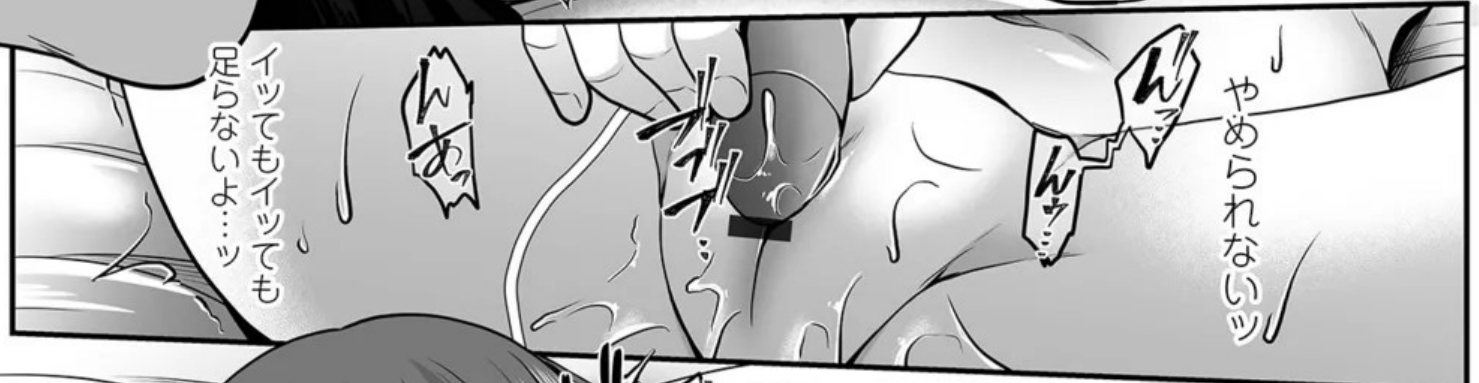




連続ですって  
イッちやうッ

オジサンから  
貰ったコレすごい...ッ

は...ッ  
ッ  
コウラッ



イッてもイッても  
足らないよ...ッ

さめられないッ



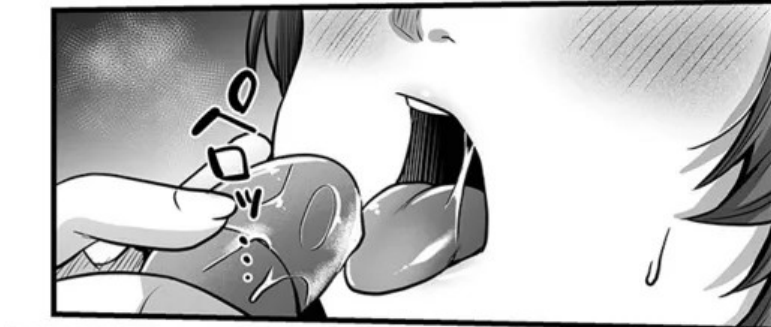
オジサンの  
おちんちん...

また挿入れて  
ほしいよ...ッ

んはッ  
んッ



ボクって…病気？



エッチな味…

はぁ

はぁ

はぁ



会ってボクを…

早く…早く  
オジサン早く  
会わないと…



頭の中…

エッチなことしか  
考えられない…







怜ちゃんをおかしく  
なっちゃうまで  
気持ちよくさせて  
あげるね

うん…  
して…っ

舌でするキス…  
生温から

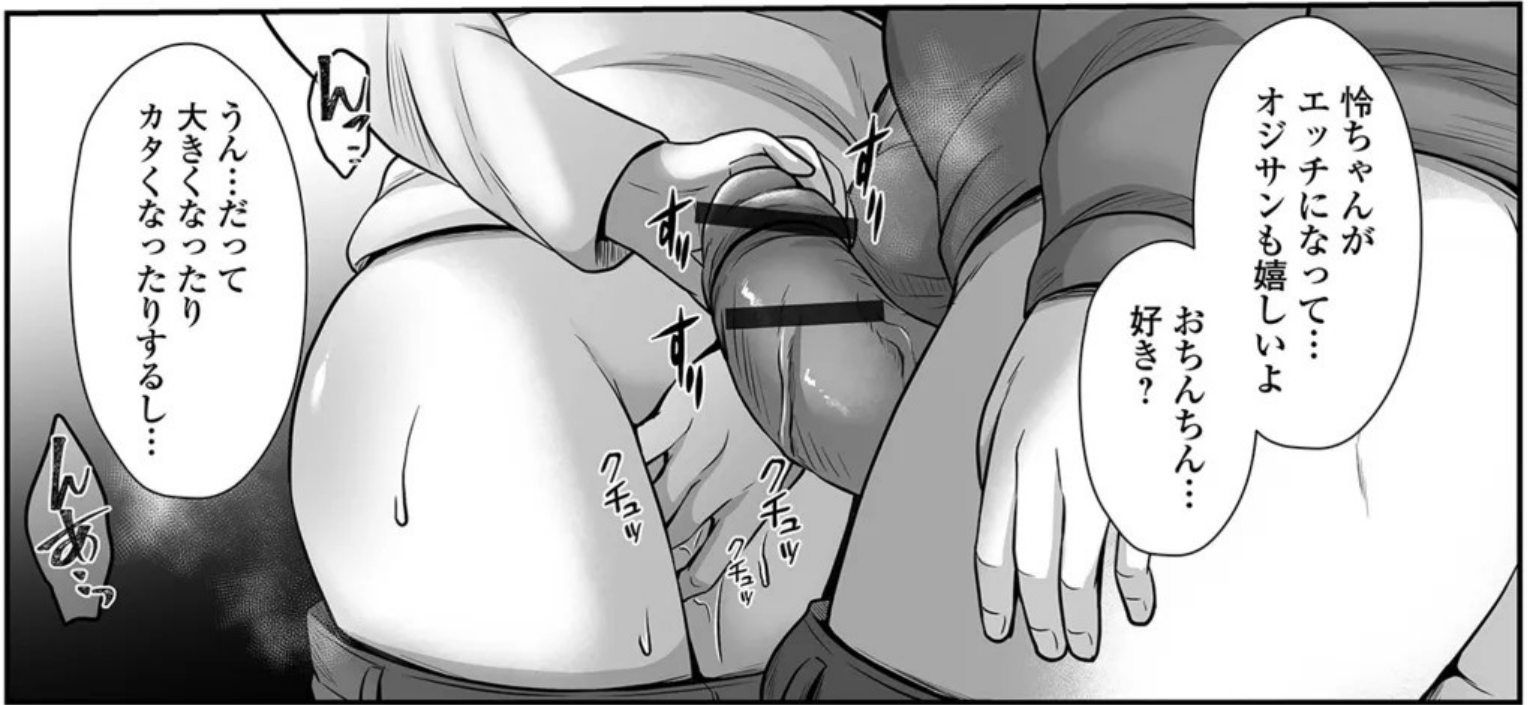
すごくエッチなこと  
してるって気がして  
Vの…

あたつて  
るよオ…ッ

おちんちん…  
大きくなつて



触つて  
ごらん



怜ちゃんが  
エッチになつて…  
オジサンも嬉しいよ  
おちんちん…  
好き？

うん…だつて  
大きくなつたり  
カタくなつたりするし…

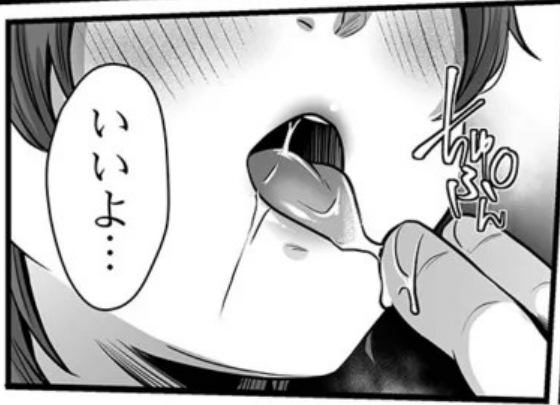
んあ



オジサンのおちんちん…舐めてほしいなア



挿入れたら…気持ちいいんだもん…っ



いいよ…



どう…やるの？

怜ちゃんの可愛いお口で舐めてもらえるなんて…

すごい興奮してきたよ

すごいえっちなニオイ…

おねえ…









はい…っ

は…っ

っはま…

は…っ

苦…っで…  
ドロ…っといでる…っ

ゴツクンできて  
偉いねえ

嬉しいなア

ん…っ



今度はオジサンが  
怜ちゃんを気持ち  
よくさせるね

ドロ…っ

ん女!?

すごい濡れてるよ…?  
おちんちん美味し  
かったのかな?

ん女!







挿入れただけで  
イッチやって…  
可愛いねえ

腔内<sup>なか</sup>すごい  
トロトロだよ…

ドキュッ

んんん

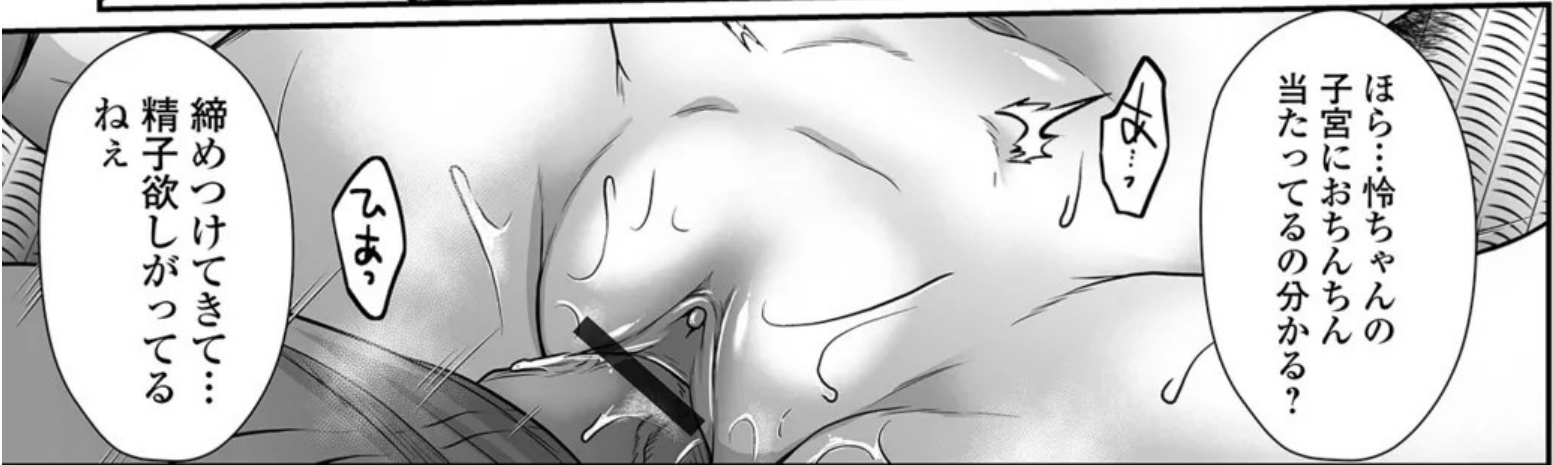
んんん



まだ…ッ

動かないで…ッ

あぁあぁ



ほら…怜ちゃんの  
子宮におちんちん  
当たってるの分かる？

んんん

あぁ

締めつけてきて…  
精子欲しがってる  
ねえ



オジサンも怜ちゃんの  
オマンコに精子ピューって  
いっぱいだからねッ

ダメ…ッ  
イグイグッ



前より感じるものが  
なっちゃってる…ッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

イグッ…  
またイグウ…ッ

ズリュッ

ズリュッ

ズリュッ

オジサンも怜ちゃんの  
臍内に射精すよッ

らしてエ…ッ

ちようちん…ッ

♡

射精<sup>で</sup>るッ

射精<sup>で</sup>るよッ

怜ちゃんの子宮に  
精子でマーキング  
する…ッ

ズリュッ

ハクッハクッ



全身に広がる快感が  
すごくて…

力が入らない…

怜ちゃんとのエッチ  
気持ちよくなって  
いっぱい射精だよ…

ズンズン…



可愛い  
おっぱい…

少し大きく  
なったんじや  
ない？

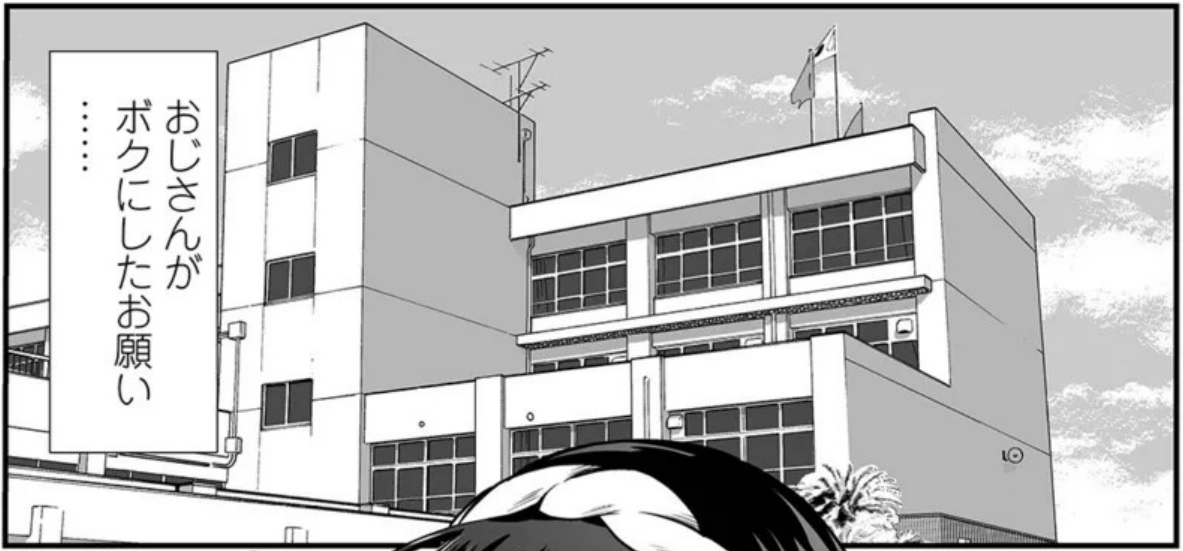
ん…ツ

ニミチン



ところで  
怜ちゃんにお願いが  
あるんだけど…

●つづく●



ボクの  
気持ちはいいヒミツ

第3話



私は相変わらず  
本ばかり読んで  
るよお

うん

気まずいな……



元気…してた？  
図書室行こうと  
してたの？



進学してから  
あまり話さなく  
なった……

お互い趣味も  
違うから

桜は幼馴染で……  
昔はよく遊んでたけど



急な話で  
変だよね  
嫌なら全然  
断ってもいいから！



そっか…えっとね  
ボク…今ハマってるものが  
あるっていうか…

桜に会わせたい  
人がいるんだけど  
……



ううん…っ

怜ちゃんからまた  
昔みたいに遊ぼうって  
言われて…

私…嬉しいっ



えっ…いいの？

また楽しい  
遊び教えて  
くれるんでしょ？



まあね…

断られるかと  
思ってたのに…



おじさんのお願ひ…  
どうなった？

聞いてくれた？

会って…え

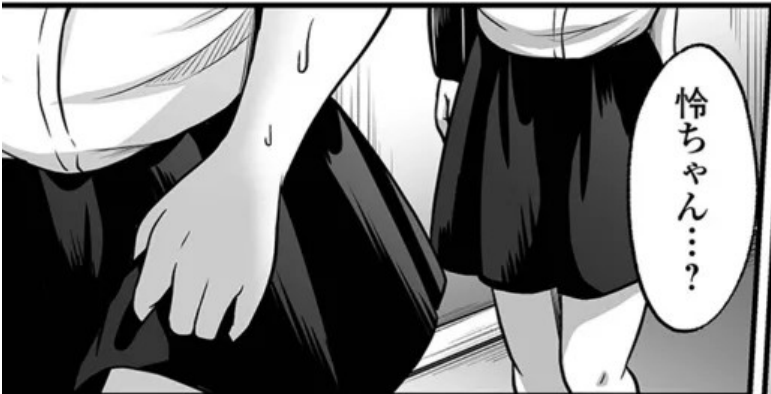
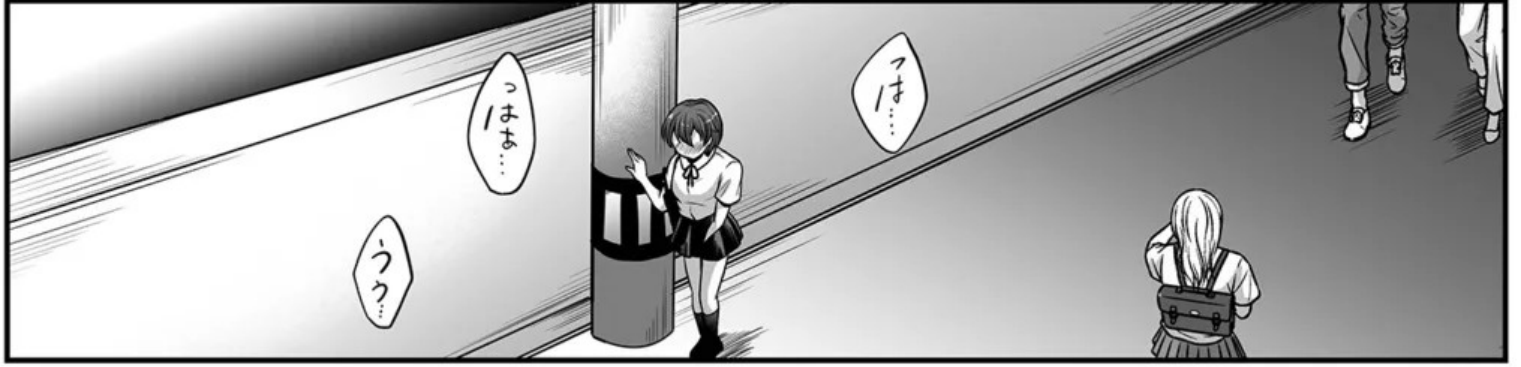
くれるってエ…ツ

よくでき  
ましたっ♡

いっばい…  
気持ちイイの  
あげるね

ん女！

ん女！  
ん女！  
ん女！





やっぱり…桜のこと  
騙してみたいで  
悪いし…

それに  
ボクがいる  
じゃん…ッ

こんなに気持ち  
悪いのが悪いことな  
わけないでしょ？



おろろろ  
グッ  
グッ



獣みたいな  
激しいエッチ…  
怜ちゃんしか  
できないよ

種汁でいっぱい  
したい

ホント  
興奮する…♥



また幼馴染と  
仲良くする  
キツカケだと  
思ってたさ…





難しいこと  
考えないでさ

一緒にイこう  
怜ちゃん♡

ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ

ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ

まっ♡  
まっ♡

そっ…たよね…



怜ちゃんがイイ子で  
可愛くしてたら

おじさんはずっと  
大好きだよ

うん…♡

っまっ…

っまっ…

っまっ…





お友達がイクとこ  
しっかり見ておく  
んだよ

怜ちゃんって  
コレですぐ  
イッちゃうんだ



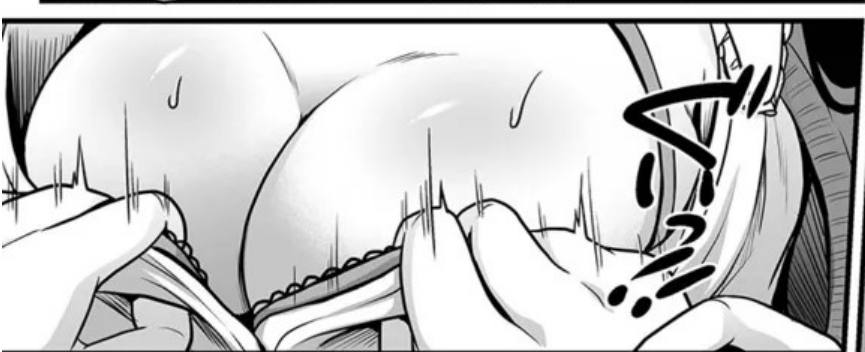
見てて...ッ?



ボクが...  
イクとこ...ッ

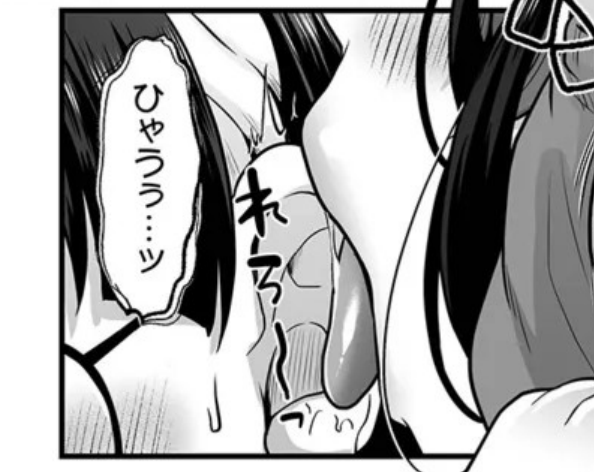


えっ...  
え...!!





最初は恥ずかしいんだけど…



ひびく…

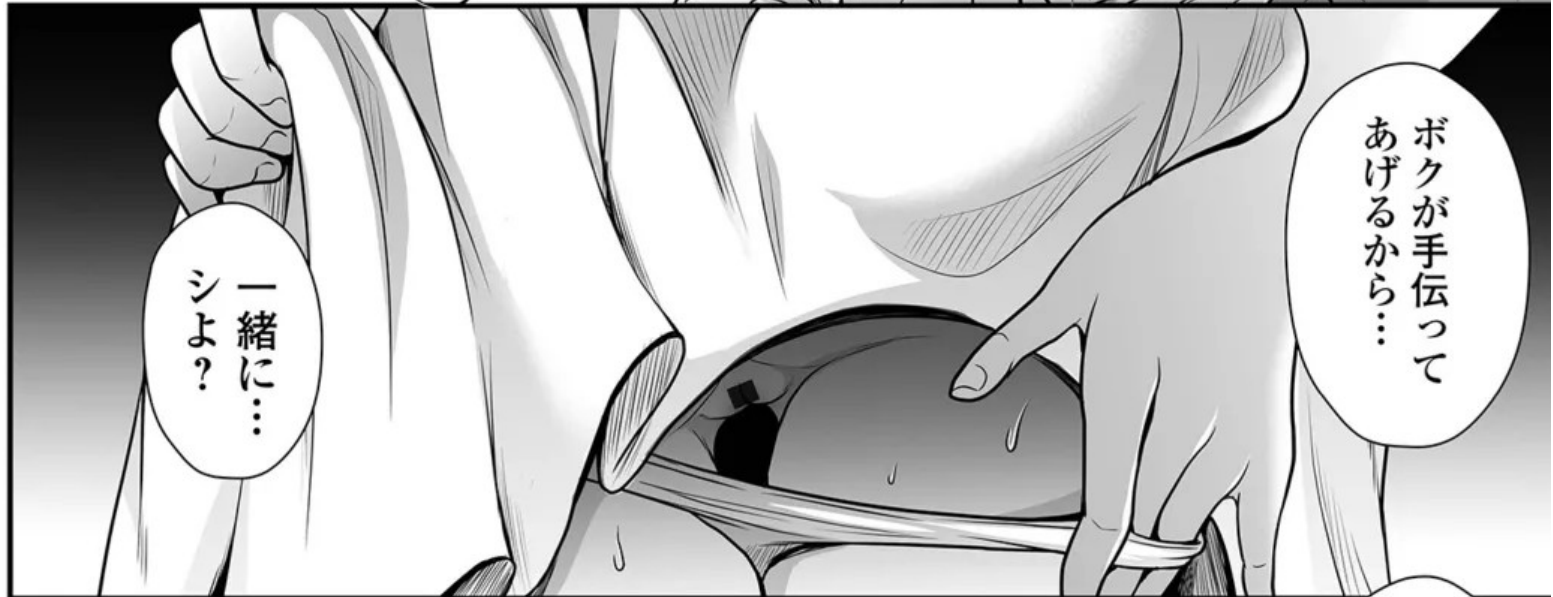
ネー



やあ…っ

ビクッ

おん



ボクが手伝ってあげるから…

一緒に…シよ？



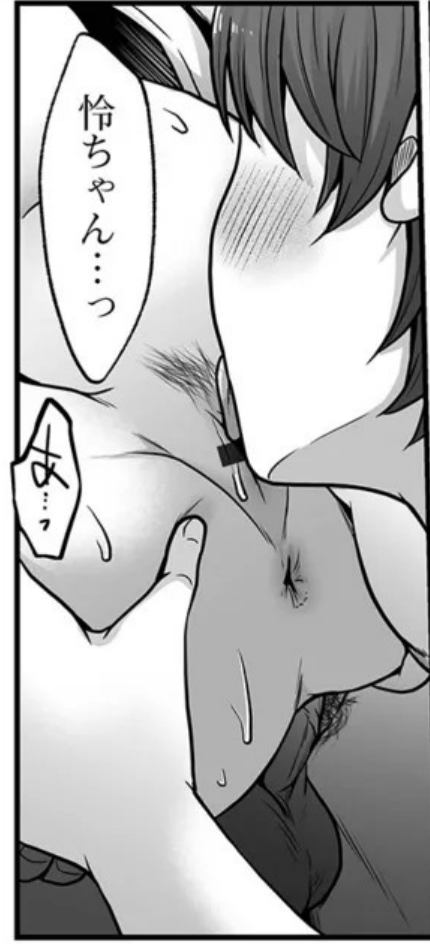
さあ…怜ちゃんいつももされて嬉しいことを

桜ちゃんにもしてあげるんだよ



とつても  
気持ちいい  
ことを…ね

桜のこ…  
すごいエッチだ



怜ちゃん…っ



だめだよ…ッ

や…っ  
そんなとこ



おいしそー…  
舐めちゃ  
おっかな







わだつ...  
わだひ...

ほら...もう  
イツちゃう  
ねえ

あつ...ヤダア  
ヤダア...アツ

んっ

はっ

はっ

はっ



ああ...  
もうギンギン  
だよオ!!

はっ

んっ



怜ちゃん…

こうやってえ…  
オチンチンに  
挨拶のちゅーする  
んだよ♡



一緒に舐め  
ようよ

えっ…



どお？

おひはん  
きほひイ  
れしよ♡

っほ…

はみ

おんっ…

ビクビク  
しれふ…!?

は…ッ



ああ…  
すごいねえ

桜ちゃん…  
おちんちん  
啜えてごらん

こう…  
れぶか…?



タマタマ  
ばんばん…♡



そうだよ…  
今日のためにいっぱい  
精子溜めておいた  
からねえ

濃いほうが…

怜ちゃんも  
興奮するでしょ?



そんなこと…  
ないわ…っ

ちほ

ちほ

ちほ

桜ちゃんも  
オチンポの味  
覚えちゃったねえ



うん…  
だいぶき♡



なんか出て  
きたア…ッ



ほえ…

ブルブル

それは精子  
じゃないよオ  
先走り汁って  
やつだよ



射精すッ  
射精るッ

ちほ

ちほ

おっ…おお…  
あがつて  
きたア…ッ





は……ッ

すごい出た……  
桜ちゃんが上手  
なのかな？

うう……

んうう……



これ……ッ

精子……!!

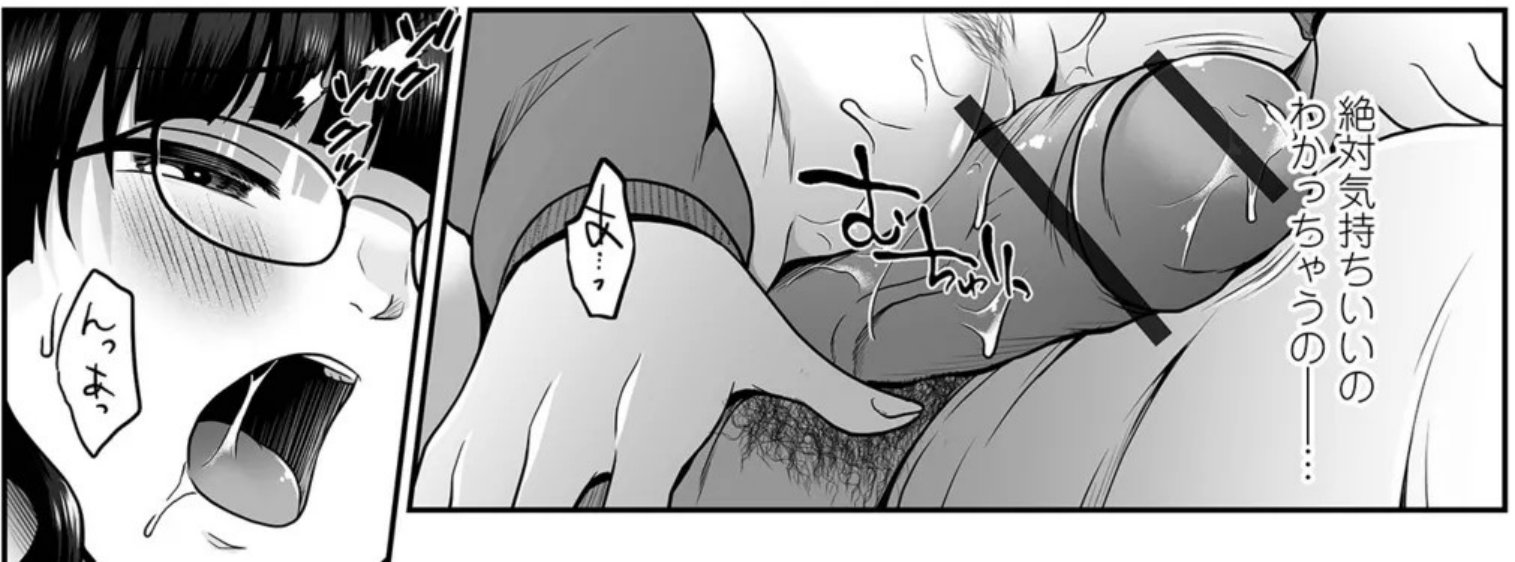
ボクの  
集持ちいひびきッ  
第4話



え……っ  
怜ちゃん

そうだよ……  
ボクにも  
ちょーだい♡







やだ...っ

気持ちいい...  
気持ちいいよオ...

ああ...おちんぼで  
桜ちゃんのおまんこ  
感じちゃってるのが  
わかつちやうなあ

快感求めて  
腰動いちゃう...っ



こすこす...っ

こんなの...恥ずかしいッ  
やめ...ていいです...か

ダメ

こんなエッチな  
女の子だったかな...っ

私って...

は...

ぬちっ



ねえ…ホウモ  
気持ちよくなりたーい♡

シて…  
オジサン♡

っはま…

ヒクッ…うう…

欲しがりさんだな  
怜ちゃんはア…

ん女!!

ヒクッ…

ブルブル

ヒクッ

ヒクッ…



ああ…っ

そんなところオ…♡

ちゅーん

レロッ

レロッ

は…っ

ヒクッ…

あ…





怜ちゃんのお尻に  
指がズッポリ…  
いやらしい穴だ

ダメ…ッ  
これ以上は  
また…私イ…ッ

いいよ…  
桜ちゃん  
気持ちよく  
なっちゃいなよ



こんな  
恥ずかしいこと…  
やだア…ッ

感じちやうど…  
……  
……

桜ちゃんの  
オマンコ濡れ濡れで  
オチンポ挿入ちやい  
そうだよ

桜ちゃんのおまんこ…  
メス臭くなってきた♡

おまんこ♡

イツちゃった  
んでしょ？

エッチなお汁で  
びちゃびちゃ  
だもんね♡

うっ…  
うッ

桜ちゃんって  
言わないだけで

エッチなこと  
好きなんじゃ  
ないの？

違いま…す

そんなこと  
ないですッ

あ…これ  
挿入れたら  
すごい気持ちいい  
だろうねえ？

おぢがッ  
おぢがッ  
おぢがッ

あッ





じゃあオジサンの事  
好きになれば問題  
ないねツ!!

身体の中に...

カタくてアツい  
変なのが挿入<sup>はい</sup>つてる...ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ



酷いよオ...ツ

私の  
初めてが...ツ



いッ...やめ...て  
抜い...てエ...ツ

壊れちゃっつ  
私の身体...  
壊されちゃっつよオ...ツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ



ほら...桜ちゃんが  
オナナになった  
証だよ♥



桜ちゃんがア...

オジサンのこと  
好きになって  
くれるようにイ

目の前にいるのが  
オスだってこと  
子宮に本気ピストンで  
わからせてあげるからね

おははははははは

おおー…ッ  
桜ちゃんのおまんこが  
オジサンのおちんぽの  
形覚えていくよオ

やだやだッ

おまんこは  
欲しがって  
締め付けちゃって  
るよ♥

抜いて…

抜いてください…ッ

ん…ッ  
クチャッ

クチャッ



今は桜と共通の  
楽しみができて

嬉しい♡



ボク：最初は  
オジサンのお願いに  
ヤキモチやいちゃつ  
たけど…



ほら…快感に  
身を任せて…

突かれるたび  
痛いの消えていって…



力抜いて…  
イウとご見せて♡

身体の奥から  
気持ちいいの

あがっちゃってき…

怜ちゃん…ッ

そんなと…

触られたら…アッ

スリッ  
スリッ  
スリッ

アッ  
アッ  
アッ

ヒク  
ヒク  
ヒク



イツクウ...

イツちやうウ

...ツ♥

ダメ...ツ

こんなのお

知っちゃったの私...

おふう...ツ

射精<sup>で</sup>するよオ...  
桜ちゃんに  
ぶっかけるよオツ



戻れなくなっちゃうウ...ツ

ぬち...

ぬち...







お腹…くるし…ッ

もう…  
訳わかん…ない  
くら…いッ

ズクッ

ズクッ

ズクッ

あ…  
き…ん  
き…ん  
き…ん



イク…イク…ウツ

あつあつ…  
ダメエ…これッ

とまんないッ

とまんないよオツ

ズクッ

ズクッ

ズクッ

ズクッ



ボク…の子宮が  
精子ほしい…  
つてエ

ちようだい…  
ちようだい…  
ちようだい…

ズクッ

ズクッ

ズクッ

赤ちゃん デキ  
ちやうよ オツ ♡

射精<sup>だ</sup>すよ オツ

赤ちゃんの  
赤ちゃん部屋  
精子でいっぱい  
してあげるねッ

オツ

オツ

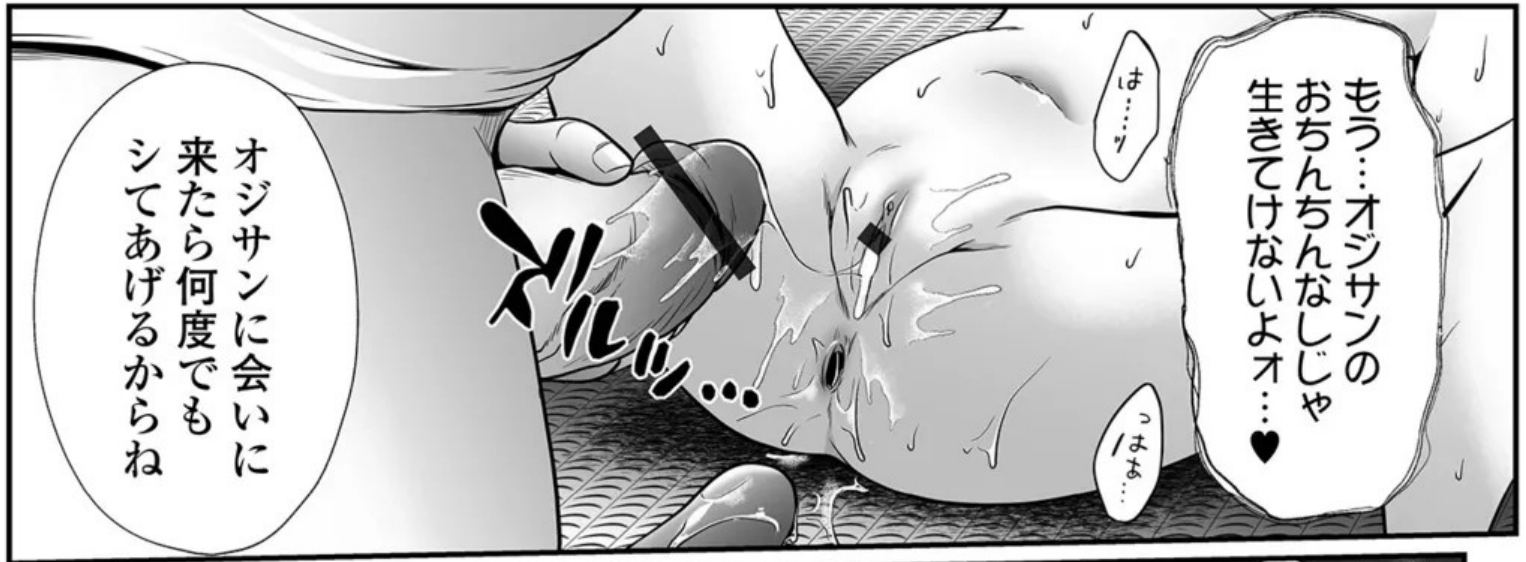
オツ

オツ...♡

出い...りゅ...ッ ♡

オツ

オツ

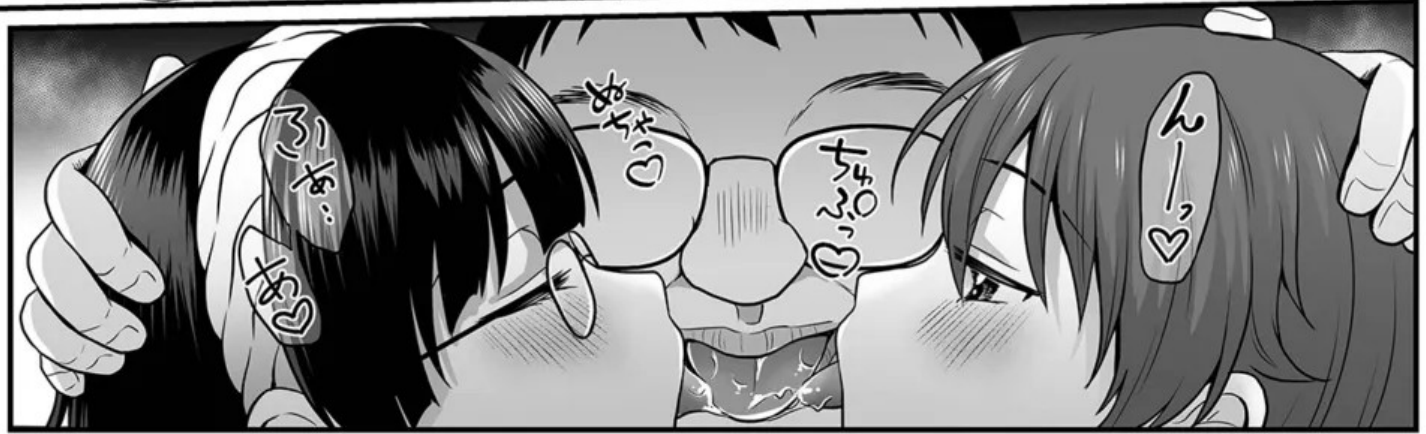


もう…オジサンの  
おちんちんなしじゃ  
生きてけないよオ…♥

は…  
は…

カ…ル…

オジサンに会いに  
来たら何度でも  
シてあげるからね



ん…  
ん…

ん…  
ん…

ん…  
ん…



桜も…また  
来たい？

は…

は…

は…

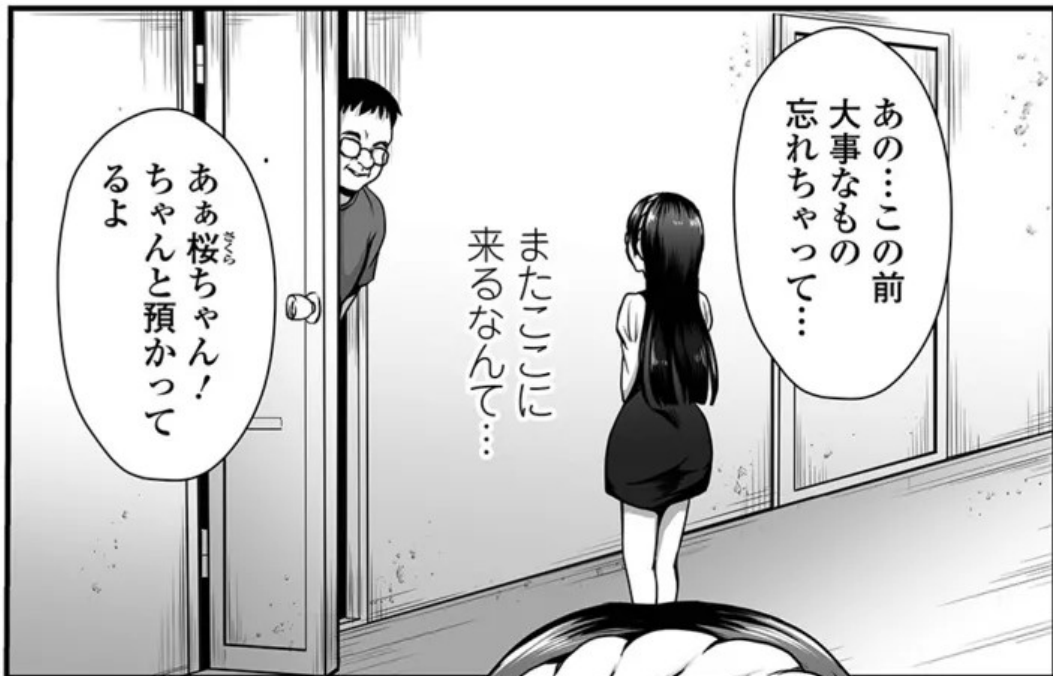
は…

うん♥

は…





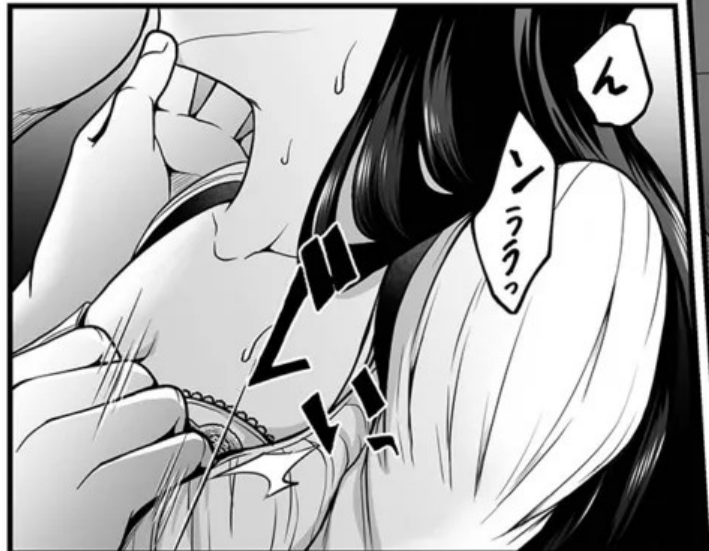






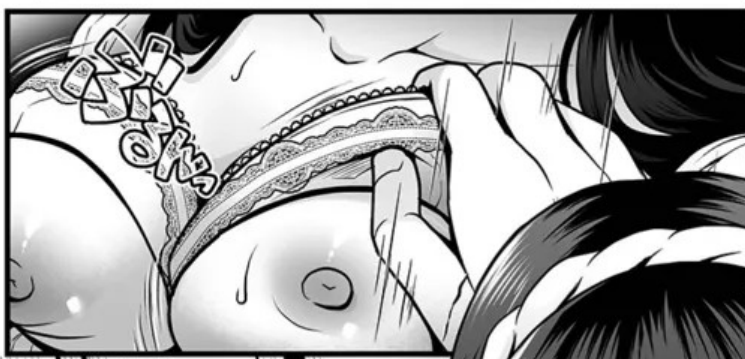
やめてんら...あ  
うあつ

オロロ



ん

こらううっ



うっ?

二人つきりだね♡

今日はあ...  
桜ちゃんど

うっ



んっ...ふああ...

やらあ...ッ

七ツ

七ツ

七ツ

やっぱ...  
来るんじやなかった...

帰りま...す

ダーメ

自分から...

オジサンに  
キスして♡

そしたら...  
帰してあげるか  
考えてあげるよ



嘘...  
つかないでっ

はま...

キスなんか...  
しませんからッ

やめて欲しいの...  
力...強くて...

力...強くて...

くさ...  
くさ...





やだア...ッ

なんで...ッ

なんで私のアソコ濡れちゃってるの...

指が挿入しちゃうくらいヌルヌルだねえ？



あーッ

どんだん  
ダメなこと  
されちゃう...



ほおら...

エッチな目になってきた♡



これはもう  
桜ちゃん...感じて  
よねえ？

くちゅ  
くちゅ  
くちゅ



ああ…っ  
もうとりあえず一回  
ブチ込んでやって  
いいかな!!



やっ…  
セックスやだあッ

挿入なんて…  
絶対ダメッ

この前はどうか  
してただけなんですっ  
それに私…

赤ちゃんデキちゃう  
身体になつたんです  
…ッ



赤ちゃんデキたら  
困っちゃう…ッ

そのまま挿入れる  
だなんて…

絶対…妊娠  
しちゃうんですッ



じゃあ…桜ちゃんと  
オジサンの我慢くらべ  
しようか

オジサンの  
ナメナメに  
我慢できたら…

今日は諦めて  
あげるよ

でも…桜ちゃんが  
我慢できなくなつて  
おねだりしてきたり  
我慢できなくて

イツちゃつたら  
その時は…



え…!?

そんなの  
しない…ッ

やるしか  
ないんだよ

さあこつち  
行こうね♡



オジサンの  
好きにさせて  
もらうからねえ♡



グウラ

く

ん…ッ

さあ始めるよ  
しゃぶって♡

ゲロゲロ...

桜ちゃんも：  
オジサンのちんぽ  
イかせられたら  
勝ちだからね

頑張っ♡



この体勢...

ホッ  
ハッ

動け...ない...ッ



いただきます♡



さあて...桜ちゃんは  
オジサンのナメナメに  
耐えられるかなー？

ハッハッ

ハッ

ほっ





はア…♥  
気持ちいいよ

こんなの  
おちんちんで…っ

でもそんなんじや  
まだまだイかない  
ねえ♥

桜ちゃんの  
方が先に…

めっちゃ  
めっちゃ  
めっちゃ

窒息しちゃう

いつちゃう  
かもよ?



やだ…ダメ…

イキたくない…っ

イキたくなんか…  
ないのにイ…っ



思うほぐ…  
私…っ

感じちゃう…  
やだあ…っ



もうこんなによがり汁垂らしちゃって…

全然我慢ができてないね♥

ダメなの…ッ

イキたくないよオオオ…ッ

イキたくないッ



これはもうオジサンの勝ちってことだよね♥

え…ッ!?



あーッ…

はーはー

はー



お...  
お...

ガクガク  
お...

イヤ...

だアアアアッ

ガクガク...

お...  
お...

私の臍内なかにオジサンのおちんちん...

可愛いねえ...

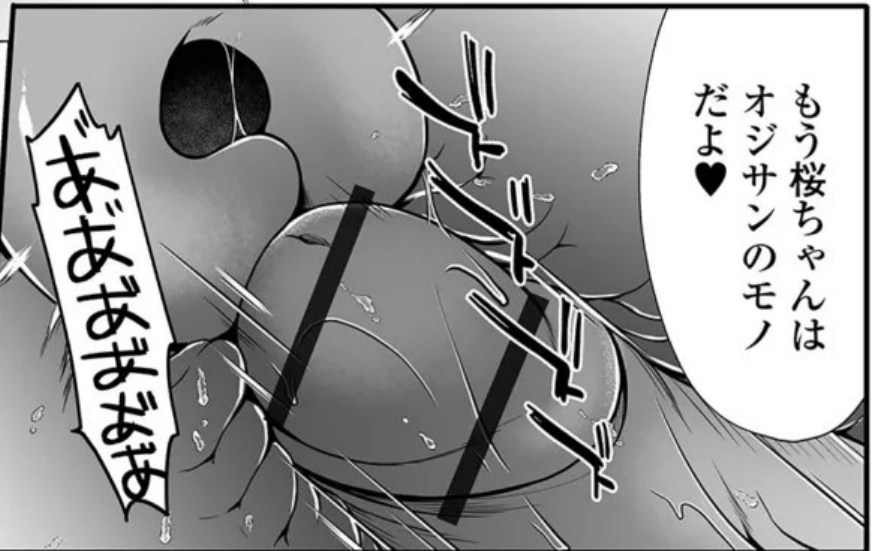
可愛いねえ...♡

挿入さしこされてきちゃってる...



お願い...  
コンドーム  
つけ... て

お願い...  
します... ッ



もう桜ちゃんはオジサンのモノだよ♡

お...

オジサンが  
勝ったんだから  
好きにさせて  
もらおうよ♥

ほらあ  
舌出して♥

こんなの...

んっ

こんなの  
おかしいよ...

んっ

桜ちゃんの身体に  
どっちが勝者か...

このオジサンに  
どんどん好き勝手  
されちゃってる...

んっ  
んっ  
んっ

いっっぱい  
わからせて  
あげる♥

やだ...

唾飲んで...

オラア...  
飲めって♥

やめて...

もはやおならとオオ...

んっ



これ…  
どう？

気持ちいい？

奥まで挿入してるの  
子宮で感じるでしょ♥

早くこのおちんちん  
抜いてもらわないと  
なのに…ッ

それえ…

無理イ…ッ



ああ…いい  
眺めだな♥

乳首もビンビンで  
これで嫌がつてる  
ように見えないよ？





口では  
拒否しても...

なか  
膣内はおちんぼ  
締め付けちゃってさ♡

まだわかって  
ないようだねえ

も...ッ

もうやめて...  
ください...ッ

きゅんっ♡



桜ちゃんが  
スケベだつてこと  
自覚しなきゃだよ♡

ちが...ッ

あーあーあー

10%

10%

10%

あーあーあー

私の身体…  
めちやくちやう  
されちやう…

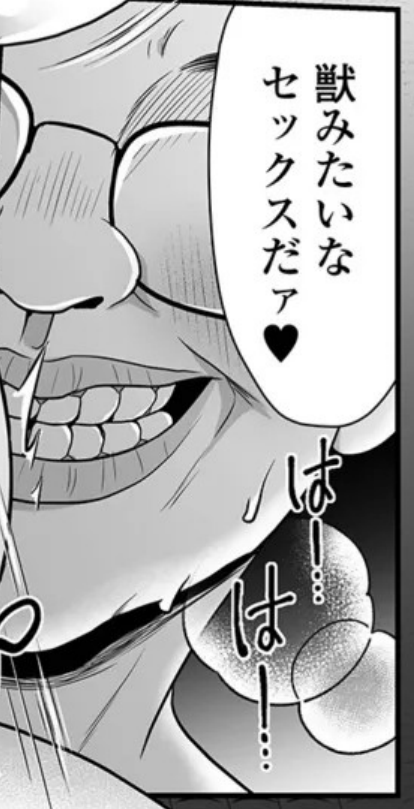


オジサンの  
おちんぽの形  
覚えて帰って  
貰わないと♥



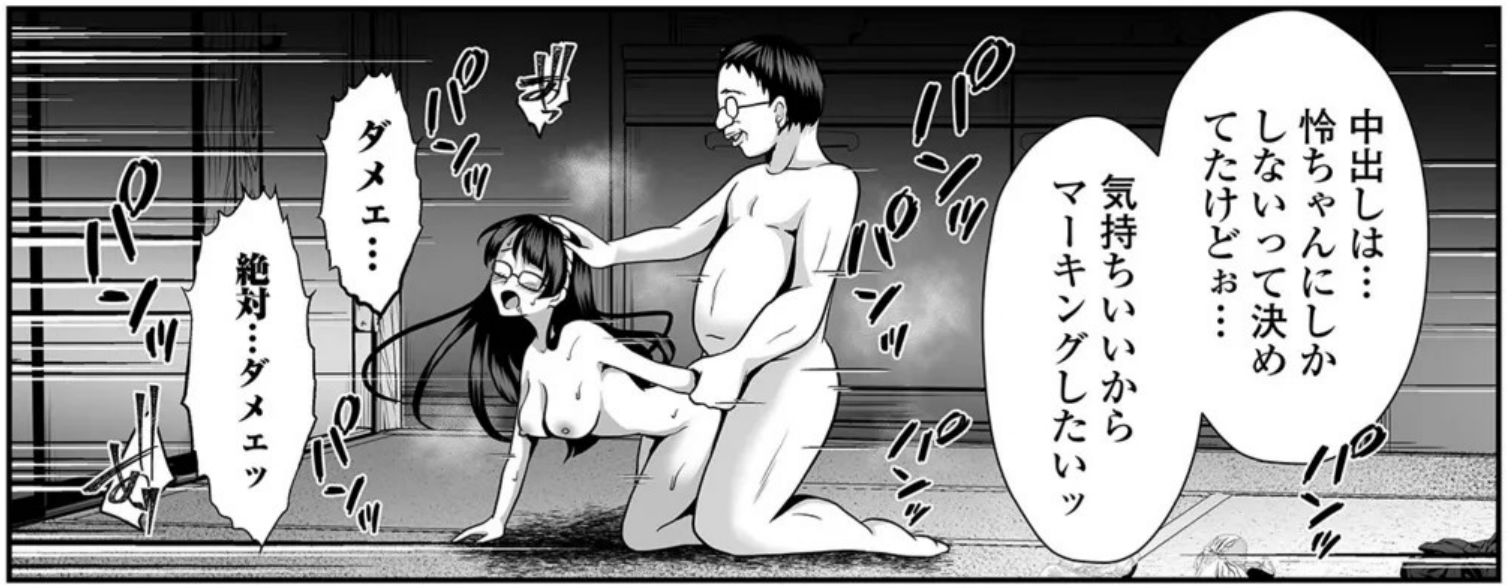
快樂だけを  
感じるんだ♥

今…桜ちゃんと  
オジサンは  
ただのメスと  
オスなんだよ♥



獣みたいなの  
セックスだア♥

は…  
は…



中出しは…  
怜ちゃんにしか  
しないって決め  
てたけどお…

気持ちいいから  
マーキングしたいッ

ダメエ…

絶対…ダメエツ



今日は二人  
だけだから…  
いいよね？

秘密に  
してね♥



桜ちゃんもアツいオス汁  
経験してみたいよねエ!!

したくないいッ

はま…

したく…  
ないイ——ッ

あー…もう  
射精ちゃう！

射精ちゃうよツ！！

ダメエ  
妊娠…ツ

しちゃうウウウウツ！！

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

ズリュツ

おふウ…♥  
オジサンの  
濃厚精子…

桜ちゃんの  
なかに  
腔内にたっぷり  
射精ちやって  
るよ♥

あま

は…

ズリュツ

ズリュツ



桜ちゃんもこれから  
オジサンといっっぱい  
セックスしようね♥

はは...

はは...

は

は



もっかい  
シよ♥

まあ次は...

あの子に決めて  
あるが...

グウラ



あー...もっと色んな  
おまんこ  
遊びたいなア...

んんん...

支配セックス  
最高♥



はじめまして…  
怜の姉の羽澄です

おお…二人とも  
ようこそ



オジサン来たよー  
僕だよ



こちらこそ…

羽澄ちゃんかあ…  
よろしくね

いつも怜がお世話に  
なっているようで…?